

# ＪＡ全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 滋賀 第１５回滋賀県大会

## 大会要項

### 1. 主 旨

少年サッカーの発展と育成を目指し、かつ交流を図るとともに８人制サッカーの底辺拡大につとめる。

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。

将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

### 2. 主 催 日刊スポーツ新聞社

### 3. 主 管 公益社団法人滋賀県サッカー協会・公益社団法人滋賀県サッカー協会４種委員会

### 4. 特別協賛 全国農業協同組合連合会（ＪＡ全農）

### 5. 日程・会場

ブロック予選：7月～10月 湖西・湖南・湖東・湖北・甲賀各ブロック

説明会・抽選会：2019年12月7日（土） 玉津公民館・地域総合センター（守山市矢島町3091）

予選リーグ：2019年12月14日（土） 決勝リーグ・順位戦：2019年12月15日（日） ビッグレイク

※本大会の上位２チームは、ＪＡ全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 関西に出場する。

期日：2020年3月7日（土）・8（日） 会場：和歌山県

※全国大会：2020年5月3日～5日 神奈川県

### 6. 県大会出場チーム数 湖西：4 湖南：2 湖東：6 湖北：2 甲賀：2 合計16

### 7. 組み合わせ 開会式で抽選を行い決定する。

### 8. 参加資格

- 1) 参加チームは、当年度にＪＦＡに加盟登録し、単一のチームとして年間を通じて継続的に活動していること。
- 2) 参加選手は、上記加盟チームに選手登録し、そのチームを主たる活動場所とする者で、小学校５年生以下であること。
- 3) 試合当日、参加選手は顔写真が確認できる選手証（電子版可）を保持し、必要時に提示すること。
- 4) ブロック予選から上位大会に至るまでに、同一選手が異なる加盟チームに移籍後、再び参加できない。
- 5) 参加チーム及び選手は、各ブロック予選を勝ち抜いたチーム・選手とする。
- 6) 参加チームは、本大会の全ての日程に無条件で参加できるよう、あらかじめ学校や地区行事等との日程調整を完了しておくこと。

- 7) チーム役員は、そのチームに指導者として所属する成人で、良識ある社会人として責任を持ってチームを掌握指導できる者であること。また、内1名以上がJFA公認指導者資格(D級以上)を有すること。
- 8) チーム代表者は、選手が心身ともに健康で大会への参加に問題がないことを、事前に保護者等に確認しなければならない。(参加承諾等を書面で確認することが望ましい)
- 9) 参加チームは必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
- 10) 2020年3月の関西大会、5月の全国大会に無条件で参加可能であること。

9. 参加費 5,000円

10. 競技規則 大会開催時に適用の公益財団法人日本サッカー協会の規約・規程・競技規則に則る。  
参照URL <http://www.jfa.jp/documents/>

11. 競技会規定 以下の項目については本大会の規定を定める。

1) 予選リーグ

- ・ 16チームを4ブロックに分けてリーグ戦を行い、勝ち点制(勝3、分1、敗0)で順位を決定する。
- ・ 勝ち点と同じ場合は、得失点差、1試合最多得点数、該当チーム間の勝敗の順で順位を決定する。全て同じ場合はPK戦(3人)を行い順位を決定する。
- ・ 各ブロックの1位チーム(4チーム)は翌日の決勝へ進出する。各ブロックの2位チームの内、勝ち点が上位の2チームも決勝へ進出する。

2) 決勝リーグ

- ・ 6チームを2ブロックに分けてリーグ戦を行い、勝ち点制(勝3、分1、敗0)で順位を決定する。
- ・ 勝ち点と同じ場合は、得失点差、1試合最多得点数、該当チーム間の勝敗の順で順位を決定する。全て同じ場合はPK戦(3人)を行い順位を決定する。

3) 順位決定戦

- ・ 決勝リーグの同順位同士が対戦する。引き分けの場合はPK戦(3人)により勝者を決定する。
- ・ 1位同士が行う決勝戦のみ、引き分けの場合6分間(前・後半各3分)の延長戦を行う。延長戦に入るまでのインターバルは5分とする。延長戦でも決しない場合はPK戦(3人)により勝者を決定する。

4) 試合時間は12分×3ピリオド(12分-1分-12分-5分-12分)とする。

- ・ 第3ピリオド開始時のエンドは第1ピリオドと同じとし、中間点でエンドを替える。
- ・ 選手の負傷等で試合時間が空費された場合、主審の判断で時間を延長することがある。

5) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、16人に満たない場合は試合を開始しない。16名で開始した試合中に、怪我等による人数不足によりピッチ上の選手数が8人に満たなくなった場合は、そのまま続行する。

6) 選手登録数

- ・ 県大会は16名以上の登録を義務付ける。最大人数は制限しない。(関西大会は16名以上20名以内)
- ・ 試合開始時に16名に満たない場合は不戦敗とし、0対5で相手チームの勝利として記録する。

7) 第1、第2ピリオド間の選手入替

第1ピリオドに出場した選手は第2ピリオドに出場できないため、選手を総入れ替えること。第3ピリオド及び延長戦は制限しない。第1ピリオド終了時に、選手はベンチの反対側のタッチラインからピッチを出ること。

8) 選手の交代

- ・ インプレー中も、交代ゾーンから登録選手内で自由に交代できる。交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。ベンチのチーム役員は、第1、第2ピリオド間の選手入替規定を逸脱しないよう充分に注意すること。
- ・ 選手がインプレー中に交代する際、明確に入れ替わるために、ピッチに入ろうとする選手から出ようとする選手にピブスを手渡すことを推奨する。
- ・ ゴールキーパーの交代は、アウト・オブ・プレーのときに行う。

#### 9) 競技のフィールド

- ① フィールドの大きさは 68m×50m を基本とする。
- ② ペナルティエリア等  
ペナルティエリア : 12m      ペナルティマーク : 8m  
ゴールエリア : 4m      ペナルティアーチ及びセンターサークル半径 : 7m

#### 10) 試合球      4号球を使用する。

#### 11) 競技者の用具

- ① スパイクシューズを使用する場合は、ポイントが固定式で、金属が露出していない安全な物であること。
- ② 試合当日、参加チームは登録した正副両方のユニフォームを用意すること。
- ③ 選手番号については「参加選手」ごとに本大会に登録された固有の番号を使用すること。ただし、GKの負傷退場等により、緊急避難的にフィールドプレイヤー（以下FP）がGKに代わる場合については、その競技者固有の番号の表示を義務付けるものではない。
- ④ ユニフォームに番号を取り付ける場合は、容易に破損しない布地を使用し、全周囲を途切れることなく縫い付けること。四隅のみの縫い付けや、安全ピン・ホック・ボタン等の使用は認めない。
- ⑤ 競技者は、シャツの裾をパンツに入れることが望ましい。審判または大会運営役員からシャツの裾をパンツに入れるよう指示された場合は従うこと。
- ⑥ 特に注意すべき点を以下に示す。【 】内は規定条項またはJFA関連通達名
  - a) 【ユニフォーム規定第4条1項】ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒と明確に判別し得るものでなければならない。（黒以外に濃紺や深緑も不可となる場合があるので注意すること）
  - b) 【ユニフォーム規定第4条2項】シャツの前面と背面の主たる色彩は同じでなければならない。パンツ及びソックスの前面と背面の色彩は同じでなければならない。
  - c) 【サッカー競技規則第4条】GKのユニフォームは、他の競技者、主審、副審と区別できる色でなければならない。（ピブスによる対応は認められない）
  - d) 【ユニフォーム規定第4条4項及び5項】対戦チームのユニフォームは当事者同士で譲り合って調整すること。調整の際、登録したユニフォームをどのように組み合わせてもよい。当事者で調整できない場合はその試合の主審を交えて調整する。
  - e) 【8人制サッカー競技規則第4条】両チームのGKのユニフォームが同色で、両者が他のユニフォームと着替えることができない場合、両チーム同じ色彩でも良い。
  - f) 【ユニフォーム規定第5条(2)】選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩（服地が縞柄で判読が困難な場合には台地を付ける）であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。（大会本部注：シャツの前面にも選手番号を表示することが望ましい）
  - g) 【ユニフォーム規定第5条(2)】番号は整数の1から99を使用すること。0は認めない。（ただしチームのJFA登録選手が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認めることがある）
  - h) 【サッカー競技規則第4条】【ユニフォーム規定第11条による大会特別規定】アンダーシャツはシャツの袖の主たる色と同じものでなければならない。アンダーショーツおよびタイツは、パンツの主たる色、またはパンツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。襟元から見える部分の色やシャツのメーカー統一については規定しない。
  - i) 【サッカー競技規則第4条・ソックス】テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じものでなければならない。
  - j) 【ユニフォーム規定第5条】シャツの背中部分には、選手名、選手番号、メーカーロゴ以外の表示があってはならない。
  - k) 【ユニフォーム規定第8条による特別規定】県大会ではユニフォームに広告を表示してはならない。ただし、正式にJFAの承認を得ており、かつ大会スポンサーと競合しない場合は認めることがある。
  - l) 【ユニフォーム規定第10条による大会特別規定】膝ガード用サポーターの色は規定しない。
  - m) 【ユニフォーム規定第10条による大会特別規定】廃版等によりユニフォームデザインに微妙な違いがある場合、県大会では可能な限り統一することとする。ただし、関西大会では許可されないので注意すること。

#### 12) テクニカルエリア

- ① テクニカルエリア（ベンチ）に入れる人数は、エントリー選手全員と、チーム役員2名以上3名以内とする。
- ② その都度ただ1人のチーム役員のみが戦略的指示を伝えることができる。
- ③ 選手及びチーム役員は、必要時以外は常に着席していること。

### 13) 審 判

- ① 主審は県協会より派遣する。
- ② 補助審判（2名）は、前試合チームより各1名が担当する。大会2日目に補助審判が試合当事者となる場合は、本部運営役員が交代して行う。
- ③ 第1試合の補助審判は会場担当ブロックが行う。
- ④ 審判を行う者は、顔写真が確認できる審判証（電子版可）を必ず提示すること。

### 12. 懲 罰

- 1) 本大会の予選（ブロック予選）は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- 2) 本大会は、日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、規律・フェアプレー委員会を設ける。
- 3) 規律・フェアプレー委員会の委員長は、滋賀県サッカー協会4種委員長とし、委員については委員長が決定する。
- 4) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- 5) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- 6) 規定のない事項の懲罰については、本大会の規律・フェアプレー委員会にて協議し決定する。

### 13. 表 彰

優勝、準優勝チームにはカップ・トロフィー及び賞状、3位～6位のチームにはトロフィー及び賞状を授与する。

### 14. そ の 他

- 1) 本大会の一部の試合において、マッチウエルフェアオフィサーを置く。チーム責任者は、マッチウエルフェアオフィサーの活動に協力すること。
- 2) 本大会は「大会要項」「県大会における注意事項」「4種委員会規約及び申し合わせ」に基づき運営する。規定のない事項については、大会本部において協議し決定する。
- 3) 主催者は、大会中の災害・事故・怪我・疾病等についての責任を負わない。
- 4) チームの都合による遅刻は認めない。試合開始予定時刻を経過しても到着せず連絡もない場合は、試合放棄による棄権とみなし、0対5で相手チームの勝利とする。それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会が決定する。
- 5) 悪天候や諸事情により決行が危ぶまれる時は各ブロック長に問い合わせること。

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 滋賀  
第15回 滋賀県大会

県大会出場チーム

湖 西	青山ジュニアフットボールクラブ BIWAKO S.C. 志賀ジュニア 和邇フットボールクラブ 打出フットボールクラブ
湖 南	アミティエ・スポーツクラブ草津 DCMセントラルシガ
湖 東	プライマリーサッカークラブ FCジュニオール滋賀 亀山サッカースポーツ少年団 金城ジュニアフットボールクラブ 旭森スポーツ少年団サッカー部 野洲ジュニア・フットボール・クラブ
湖 北	びわサッカースポーツ少年団 長浜北サッカースポーツ少年団
甲 賀	A. Z. R 菩提寺サッカースポーツ少年団

JA全農杯 全国小学生選抜サッカー IN 滋賀 第15回滋賀県大会

第1日目 予選リーグ 2019年12月14日(土)

I組		1	2	3	4	勝点	得点	失点	得失	順位
1			A1-①	A1-③	A1-⑤					
2				A2-⑤	A2-③					
3					A2-①					
4										
II組		5	6	7	8	勝点	得点	失点	得失	順位
5			A1-②	A1-④	A1-⑥					
6				A2-⑥	A2-④					
7					A2-②					
8										
III組		9	10	11	12	勝点	得点	失点	得失	順位
9			B1-①	B1-③	B1-⑤					
10				B2-⑤	B2-③					
11					B2-①					
12										
IV組		13	14	15	16	勝点	得点	失点	得失	順位
13			B1-②	B1-④	B1-⑥					
14				B2-⑥	B2-④					
15					B2-②					
16										
No.	開始時刻	A1コート (Aコート南側)		A2コート (Aコート北側)		B1コート (Bコート東側)		B2コート (Bコート西側)		
①	10:00	1	2	3	4	9	10	11	12	
②	11:00	5	6	7	8	13	14	15	16	
③	12:00	1	3	2	4	9	11	10	12	
④	13:00	5	7	6	8	13	15	14	16	
⑤	14:00	1	4	2	3	9	12	10	11	
⑥	15:00	5	8	6	7	13	16	14	15	

第2日目 決勝リーグ及び順位戦 2019年12月15日(日)

1組						勝点	得点	失点	得失	順位
I組1位				1-③	1-①					
II組1位					1-②					
2位-①										
2組						勝点	得点	失点	得失	順位
III組1位				2-③	2-①					
IV組1位					2-②					
2位-②										
No.	開始時刻	1組(Bコート東側)			2組(Bコート西側)					
		対戦		予備審1名	対戦		予備審1名			
①	10:00	I組1位	2位-①	II組1位	III組1位	2位-②	IV組1位			
②	11:30	II組1位	2位-①	I組1位	IV組1位	2位-②	III組1位			
③	13:00	I組1位	II組1位	2位-①	III組1位	IV組1位	2位-②			
④	14:00	1組2位	2組2位	1組1位	1組3位	2組3位	2組1位			
⑤	15:00	1組1位	2組1位	1組2位	補助審判が当事者となる場合は 大会本部役員が代行する。					

優勝:  
準優勝:  
第3位:  
第4位:  
第5位:  
第6位:

※優勝・準優勝チームは関西大会に出場

# 県大会における注意事項

## 1. 試合前

- 1) 第一試合開始予定時刻の**1時間前**までに会場に到着し、速やかに大会本部へ選手証(電子版可)を提出すること。選手証はケース等から取り出し、背番号順に揃えて提出すること。
- 2) 選手証及び監督証は、顔写真が確認できるものを提示すること。**提示なき場合は参加を認めない。**
- 3) 選手と監督は、**試合開始45分前**までに大会本部受付でエントリーの確認を受けること。監督が代行者の場合はエントリー表の代行者欄に氏名を記入すること。**エントリーの確認は1日の最初に1回のみ行う。**
- 4) 大会エントリー表の写しを各チームで準備し、**試合開始30分前**までに、第1ピリオド先発メンバーに○印を記入して**大会本部と対戦相手に提出**すること。
- 5) 第1試合の準備運動のためのピッチ使用は、試合開始予定時刻の**30分前**からとする。第2試合以降の準備運動は、次試合との空き時間にピッチを使用してよい。**ピリオド間の空き時間においては次試合チームのピッチ使用を禁止する。**

## 2. 試合

- 1) ベンチの位置は、補助審判から見て左側を組合せ表の上のチーム、右側を組合せ表の下のチームとする。
- 2) ベンチに持ち込む物は、飲料・救急用品・必要最小限の衣類・タオル類・チーム役員用の携行品のみとし、使用時以外はベンチ後方に置くこと。**ボール、バッグ等は持ち込まないこと。**
- 3) 給水用の飲料は水・茶のみとする。
- 4) ベンチの控え選手は、ピッチ内の選手と区別できる服装であること。(ビブス等を着用)
- 5) 試合開始前にタッチライン上で審判員による選手チェックを行う。**エントリーした選手は全員タッチライン上に整列して待機**すること。
- 6) 第1ピリオド終了時、フィールド内の選手は**ベンチと反対側のタッチラインから**フィールドの外へ出ること。
- 7) 自チームの次に行われる試合の補助審判をチームから1名選出すること。ただし補助審判が試合の当事者チームとなる場合は、本部運営役員が代行する。

## 3. 観戦・応援

- 1) 観戦や応援はスタンド席及びフェンス外の歩道で行い、大会本部が移動を依頼した場合は指示に従うこと。
- 2) 応援には楽器及び楽器に相当する器具を使用してはならない。

## 4. その他

- 1) 選手・チーム役員及びチーム関係者は、審判の判定等に対して絶対に抗議してはならない。試合中、試合後を問わず、いかなる形でも疑義や不服を行動で表すことは禁止する。
- 2) 本大会の配布資料及び映像・画像・音声等(個人所有機器での記録を含む)は、大会のルールに反する目的による複製・配布・譲渡・公開を禁止する。公の上映や無許可の有価販売については、いかなる場合も禁止とする。個人のHP等に公開する場合は、肖像使用許可や個人情報漏えい防止に充分配慮すること。
- 3) 協賛・スポンサー各社の競合他社排除に配慮すること。他社の社名・ロゴ・宣伝コピー・商品名等の表示されたビブス、給水容器、服装、バッグ、チームテント等の使用は可能な限り避けること。
- 4) **グラウンド内での飲食は禁止とする。**(試合に必要な給水は可)
- 5) コート内への立ち入りは、選手・チーム役員・大会運営役員及び契約カメラマンのみ許可する。
- 6) 忘れ物がないように注意すること。貴重品以外の忘れ物は当日の後片付けの際に処分する。
- 7) 指定場所以外での喫煙は禁止とする。
- 8) **会場付近の路上や私有地に絶対に駐車しないこと。**違反車両に対しては厳格に対応する。
- 9) ビッグレイク利用時の注意
  - クラブハウス前の駐車場は歴史公園の一般利用者専用とし、大会関係の車両は利用不可とする。
  - 送迎車は1チーム10台以内とし、車のよく見える位置にチーム名を記入した駐車許可証を置くこと。
  - チームの荷物置き場(テント等)は、Aコート横の通路脇に設置すること。**クラブハウス付近の軒下を荷物置き場にしないこと。**
  - クラブハウスは、**大会運営役員以外の立ち入りを禁止**する。昼食や休憩などの目的でサロンを使用しないこと。ただし乳児や高齢者他、防寒を必要とする者のサロン使用は禁止しない。
  - スタンドの障害者席には荷物等を絶対に置かないこと。
  - スタンドでは暖房器具の使用を禁止する。

※ 4種委員会の申し合わせや競技規則を遵守し、社会常識に基づき行動すること。会場内外でチームに起因する問題が発生した場合、**該当チームの代表者**が責任を持って対応すること。

## 大会記録（歴代優勝・準優勝チーム）

回数	年度	優勝	準優勝
第1回	平成17年	蒲生サッカースポーツ少年団	愛知ホワイトスター
第2回	平成18年	矢倉フットボールクラブ	草津フットボールクラブ
第3回	平成19年	滋賀セントラルフットボールクラブ	金城ジュニアフットボールクラブ
第4回	平成20年	仰木スポーツ少年団サッカー部	金城ジュニアフットボールクラブ
第5回	平成21年	野洲ジュニア・フットボール・クラブ	今津サッカースポーツ少年団
第6回	平成22年	野洲ジュニア・フットボール・クラブ	信楽サッカースポーツ少年団
第7回	平成23年	大宝サッカースポーツ少年団	愛知ホワイトスター
第8回	平成24年	金城ジュニアフットボールクラブ	F C. BOBSANS
第9回	平成25年	ヴォンゴレ瀬田フットボールクラブ	北野サッカークラブ
第10回	平成26年	アミティエ・スポーツクラブ草津	北野サッカークラブ
第11回	平成27年	アミティエ・スポーツクラブ草津	F C ジュニオール滋賀
第12回	平成28年	アミティエ・スポーツクラブ草津	F C ジュニオール滋賀
第13回	平成29年	F C ジュニオール滋賀	A. Z. R
第14回	平成30年	野洲ジュニア・フットボール・クラブ	A. Z. R（青）
第15回	令和元年		